当社webサイトのセキュリティ対策に伴う、TLS1.0、1.1無効化のお知らせ

日頃より当社webサイトをご利用いただき、誠にありがとうございます。

当社webサイトは、お客さま情報保護の観点から、2022年10月6日(木)に「TLS1.0、1.1」の無効化※を実施いたします。 これにより、一部の旧ブラウザでは当社Webサイトをご利用できませんので、ご了承ください。

当社の推奨ブラウザは下記になります。 推奨ブラウザに記載のあるバージョンをご利用ください。 https://www.sompo-cre.co.jp/sitepolicy/

Webサイトにつながらない場合は、推奨ブラウザに設定したうえで下記「TLS1.2の設定方法」の実施ください。

<u>※「TLS1.0、1.1」の無効化について</u>

「TLS1.0」と「TLS1.1」の暗号化通信は、通信の一部を解読される恐れがあることが判明しております。 セキュリティ強化の観点から、無効化いたします。

■TLS1.2の設定方法

<u>>>Internet Explorer・Microsoft Edgeの場合</u>

- 1. メニューバーの検索で「インターネットオプション」を検索し、選択します。
- 2. 「詳細設定」タブに「TLS1.2の使用」の項目があります。
 - チェックが入っていない場合は、チェックを入れて「OK」を選択のうえ、Internet Explorerを再起動してください。

セキュリティ ブライバシー コンテンツ ブログラム 詳細設定 定 エンコードされたアドレスについて通知バーを表示する □ エンコードされたアドレスを常に表示する セキュリティ DOM ストレージを有効にする □ Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送信す ○ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に答: ○ TLS 1.0 を使用する ○ TLS 1.1 の使用 ○ TLS 1.3 を使用する (試験段階)		/ーネットのノロハテイ	
 	般	セキュリティ プライバシー コンテンツ プログラム 詳細設定	
 ✓ エンコードされたアドレスについて通知バーを表示する ▲ エンコードされたアドレスを常に表示する ▲ セキュリティ ✓ DOM ストレージを有効にする △ Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送信す ✓ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合に等 → SSL 3.0 を使用する ✓ TLS 1.0 を使用する ✓ TLS 1.2 の使用 ✓ TLS 1.3 を使用する (試験段階) 	没定		
 Windows Defender SmartScreen を有効にする 	4	 ✓ エンコードされたアドレスについて通知バーを表示する □ エンコードされたアドレスを常に表示する セキュリティ ✓ DOM ストレージを有効にする □ Internet Explorer でアクセスしたサイトにトラッキング拒否要求を送 ✓ POST の送信が POST を許可しないゾーンにリダイレクトされた場合 □ SSL 3.0 を使用する ✓ TLS 1.0 を使用する ✓ TLS 1.2 の使用 ✓ TLS 1.3 を使用する (試験段階) □ Windows Defender SmartScreen を有効にする 	へ :信す に警:
	<		>
< >>	*	リンピューターの再起動後に有効になります	
< > > *コンピューターの再起動後に有効になります		詳細設定を復元(F	R)
	nterr	net Explorer の設定をリセット	
	Int	・ ernet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット	∽(S)
	-1-	ヮウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。	
く > *コンピューターの再起動後に有効になります 詳細設定を復元(R) ernet Explorer の設定をリセット			
く > > *コンピューターの再起動後に有効になります 詳細設定を復元(R) ernet Explorer の設定を明定の状態にリセットします。 リセット(S) ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。 いくつかの設定は、システム管理者によって管理されています。). D	いくつかの <u>設定</u> は、システム管理者によって管理されています。	

